号

訂正文

感染した USB メモリをほかのコンピュータに接続することによって. 感染が拡大していく特徴がある。また、USBメモリだけではなくディ ジタルカメラ、携帯音楽プレーヤーなど USB を利用した外部記憶媒 体を接続するときも感染する危険性がある。

原 文

2 ファイルのオープンによる感染

マルウェアに感染したファイルを開くことによって、不正なプログ ラムが起動され、マルウェアに感染することがある。とくに、電子 メールの添付ファイルやインターネットを利用してダウンロードした ファイルなどに注意が必要である。

悪意のあるファイルは、不正プログラムであることに気づかれない ようにするため、図 4-14 に示すように、アイコンを偽装したり、二 重の拡張子がつけられたりする。

アイコンを偽装して

いる実行ファイル。

(b) 偽装したファイルの例

重要連絡.txt...

感染が拡大していく特徴がある。また、USBメモリだけではなくディ ジタルカメラ、携帯音楽プレーヤーなど USB を利用した外部記憶媒 体を接続するときも感染する危険性がある。

感染した USB メモリをほかのコンピュータに接続することによって、

2 ファイルのオープンによる感染

マルウェアに感染したファイルを開くことによって、不正なプログ ラムが起動され、マルウェアに感染することがある。とくに、電子 メールの添付ファイルやインターネットを利用してダウンロードした ファイルなどに注意が必要である。

悪意のあるファイルは、不正プログラムであることに気づかれない ようにするため、図 4-14 に示すように、アイコンを偽装したり、二 重の拡張子がつけられたりする。

1 1 link

Web ページ内の文字や画 像などをクリックすること で、ほかの Web ページに 移動したり, 文書・画像な どを表示できるよう、関連

づけること。 2 short message service 携帯電話やスマートフォン どうしで短い文章のメッ セージを送受信するサービ スである。

3 uniform resource

番号3による修正

番号3による修正

二重に拡張子をつけた実行ファイル。 ファイル名の最後が... と全体が表示され ていない場合は注意が必要である。本当 のファイル名は、「重要連絡.txt.exe」

locator

重要連絡.txt

3 Webページの閲覧による感染

(a) 正しいファイル

いる実行ファイル。

悪意のある Web ページを閲覧すると、ドライブバイダウンロード

等により、マルウェアに感染することがある。また、悪意のない Web

サイトでも,管理者が知らないうちに Web ページが改ざんされ,そ

リンクで悪意のある Web ページに誘導され感染したりすることがある。

の Web ページからドライブバイダウンロード等により感染したり,

重要連絡.exe

重要連絡.txt...

(b) 偽装したファイルの例

アイコンを偽装して

▲ 図 4-14 アイコンやファイル名の偽装

番号3による修正 4 web browser

パソコンやスマートフォン などを利用して Web ペー ジを閲覧するためのソフト ウェアのこと。

5 hypertext transfer protocol secure

HTTP に SSL/TLS による データ暗号化機能がついた

番号4による修正

番号4による修正

番号5による修正

▲ 図 4-14 アイコンやファイル名の偽装

重要連絡.exe

3 Webページの閲覧による感染 マルウェアの仕掛けられた悪意のある Web ページを閲覧すること により感染することがある。また、Web サイトの管理者が知らない うちに Web ページが改ざんされ、リンク先にマルウェアが仕掛けら れていたり、悪意のある Web ページに誘導されたりする場合がある Web ページを閲覧する場合は、不用意にリンクをクリックしないこ とや、信頼できる情報であるかを確認するなどじゅうぶんな注意が必 要である。

また、電子メールや SMS などで送られてきた Web サイトのアド レスを安易にクリックしないことや注意深く URL を確認することが 基本的な対策である。図 4-15 に示すように Web ブラウザに表示さ れる URL の左端に「鍵マーク」があることや「https://」で始まってい る Web サイトであることを確認することがたいせつである。

2 short message service 携帯電話やスマートフォン どうしで短い文章のメッ セージを送受信するサービ スである。

Web ページ内の文字や画

像などをクリックすること

で、ほかの Web ページに

移動したり、文書・画像な

どを表示できるよう、関連

づけること。

二重に拡張子をつけた実行ファイル。

ファイル名の最後が... と全体が表示され

ていない場合は注意が必要である。本当

のファイル名は、「重要連絡.txt.exe」

3 uniform resource

locator

4 web browser パソコンやスマートフォン などを利用して Web ペー ジを閲覧するためのソフト ウェアのこと。

6 hyper text transfer 番号 5 protocol secure HTTP に SSL/TLS による

データ暗号化機能がついた もので、情報の漏えいを防 番号4 ぐことができる。

番号4

▼話題 Webページ閲覧のさいの注意事項

Webページを閲覧する場合は、不用意にリンクをクリックしないことや、信頼できる情報であるかを 確認するなど、じゅうぶんな注意が必要である。

また、電子メールやSMSなどで送られてきたWebサイトのアドレスを安易にクリックしないことや、 注意深くURLを確認することが基本的な対策である

図4-15に示すように、WebブラウザのURLの左側に「鍵マーク」が表示されているか、URLが 「https:// 」から始まるWebページであるかも安全なWebページである一つの目安となる。しかし、 URLが「https://」から始まるWebページは、通信される情報が暗号化されているため情報の漏えい を防ぐことはできても、サイト自体の安全は確保されていないため、注意が必要である。

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/kokumin/index.html

図4-15 暗号化されているWebページのURLの例

重要連絡.txt

(a) 正しいファイル

国民のためのサイバーセキュリテ × 十

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/cybersecurity/kokumin/index.html

▲ 図 4-15 暗号化されている安全な Web ページの URL の例